

町の展開を探る

主な新事業

厳しい財政運営が叫ばれるなか、平成17年度、新規事業が予定をされています。

今回は、この中から主なものを取り上げ事業の概要について特集します。



▲全国大会出場の宮之城少年野球スポーツ少年団

永野小学校体育館を建て替え

【目的】永野小学校体育館は、昭和51年に建設されてから29年が経過し、また、北西部地震の被害を受け危険であることから建て替えを行う。

【内容】鉄筋コンクリート造。
延床面積699.93㎡

【事業費】2億1,600万円



▲建て替えられる永野小学校体育館



▲さつま町女性団体連絡協議会設立総会

女性活動を推進

【目的】まちづくり、地域づくりに町民の半数以上を占める女性のパワーを活かすため、女性政策の推進を図る。

【事業費】100万円

湯田温泉街活性化計画作成



【目的】温泉街の将来像や地場産品を活用した料理など観光客のニーズに対応した活性化計画を作成する。

【事業費】500万円



湯田温泉街

【目的】地域の活性化に寄与すると認められる中小小売店舗について、店舗改造や設備の近代化を支援し、経営の安定化を図る。

【内容】①店舗改造等 事業費の100分の40以内で補助(限度200万円) ②設備 事業費30万円以上が対象。事業費の100分の40以内で補助

【事業費】1,000万円

中小小売店舗を支援 ―消費者のニーズに応えた店舗づくり―